

佐野美術館創立55周年・三島市制80周年 記念

言霊の墨 金澤翔子の世界

展覧会名： 佐野美術館創立55周年・三島市制80周年 記念
言霊の墨 金澤翔子の世界
会 期： 2021年4月10日[土]～5月23日[日]
会 場： 佐野美術館
開館時間： 午前10時～午後5時（入館の受付は午後4時30分まで）
休 館 日： 木曜日（4月29日は開館）
入 館 料： 一般・大学生1,100円 小・中・高校生550円
* 毎週土曜日、5月5日（水・祝）は小中学生無料
主 催： 佐野美術館、三島市、三島市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送
後 援： 静岡県教育委員会
助 成： 三島信用金庫
協 賛： 伊豆箱根鉄道株式会社
企画協力： 七彩社、株式会社四季彩社

「みなさんに元気とハッピーと感動をあげたいです」

—金澤翔子／ニューヨーク国際連合本部「世界ダウン症の日記念会議」2015年日本代表スピーチより

佐野美術館は、2021年4月10日[土]～5月23日[日]に、人々を元気にハッピーにしたいと願い書を発表する金澤翔子(1985-)の展覧会を開催します。

ダウン症を持って生まれ、書家の母・泰子の手ほどきで5歳から書をはじめた翔子は、20歳の記念に開催した初個展が反響を呼び多くの支持を得、書家としての道を歩みはじめました。

東日本大震災で被災し悲しみを抱いた人々に寄り添いたいと現地を何度も訪れ、また東大寺など全国の名刹へ奉納のため、各地で揮毫を続け、人々を励まし勇気づけています。近年ではニューヨークやチェコをはじめ海外でも展覧会や席上揮毫を行い、活躍の場を広げています。東京2020公式アートポスター制作のアーティストの一人として抜擢されるなど、その注目度は高まるばかりです。

本展では、10歳で力の限り挑み書きあげた「涙の般若心経」、NHK大河ドラマ『平清盛』題字など代表作から近作まで約50点を紹介します。

言葉の本質を筆と墨で表現した生命力にあふれる作品をご覧ください。

展覧会のイベント

◆金澤翔子さん来館記念イベント 4月17日(土)

屋外揮毫／11:00～11:30 サイン会／13:30～14:30、15:00～16:00

※諸事情により変更や中止の場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、展覧会の内容を変更する場合があります。

広報用画像

本展の紹介記事等を掲載される場合には、1～8の画像と、展覧会チラシ掲載の画像をデータで提供できます。電話、FAXまたはメールでご連絡ください。

※画像掲載をする場合、作品クレジット・コピーライトの明記をお願いします。



1. 共に生きる 2013年
©Shoko Kanazawa
2. 心に光を 2013年
©Shoko Kanazawa
3. 希望
©Shoko Kanazawa
4. 平 清盛 2011年／
NHK大河ドラマ題字
©Shoko Kanazawa
5. 涙の般若心経 1995年
©Shoko Kanazawa
6. 30歳の般若心経 2015年
©Shoko Kanazawa



金澤翔子【かなざわ・しょうこ】

1985年生。東京都出身。5歳から母に師事し書を始める。10歳、「般若心経」を書く。20歳、初個展。その後、全国の社寺や美術館、ニューヨーク、チェコ、シンガポール、ドバイ、ロシア等で展覧会や席上揮毫を展開。NHK大河ドラマ「平清盛」題字揮毫。

7. ©Shoko Kanazawa
8. ©Shoko Kanazawa

お問い合わせ

佐野美術館 広報グループ 深沢・西脇

〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43 TEL 055-975-7278 FAX 055-973-1790

URL <https://www.sanobi.or.jp/> EMAIL koho@sanobi.or.jp

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、展覧会の内容を変更する場合があります。